

2021年9月 『世界で一番、幸せボケしている国民だ』

日本で 57 年ぶりに行われた『東京オリンピック(パラリンピック競技大会)』は前代未聞の状況下ではありましたが無事終了する事が出来ました。日本開催であったからこそ出来た大会であったと思われます。

来日した関係者の方々から今大会について色々なコメントが寄せられました。その中で特に際立った内容がありましたので紹介します。

『この国の人達は実に礼儀正しい、人への配慮が出来ている。そして特に優れている事は規律の良さである。この過酷な状況下でこれだけの大イベントを成功させたのは、彼らが持つ高い公共性が必要不可欠であった事は間違いない。これは今後に示される教訓である。』

また『日本人は世界中で一番幸せボケしている国民だ。他人を信じ何も悪い事は起きないと安心しきって生活している。』まさにその通りなのかもしれない。田舎に行けば玄関を施錠した事のない家は多く、夜中に若い女性が一人で地下鉄に乗って居眠りしていられる。

『それはこの国の人々が規律を重んじ、高い教育の元で善と惡の判断が出来る集団としてレベルの高い公衆道徳を持ち得ているからだろう。』

何処かゴルフの楽しさや精神と似たところがある様に思いませんか。

誰かが見ているからではなく、自分がルールを守る事、自分に対する汚れなき精神を貫く事が、楽しい時間、幸せな空間を作る事である様に思います。小さな国に2000以上

ゴルフコースがあり今もなお盛んに使われているのは、ゴルフが日本人の国民性に合うスポーツである事の証明であるのかもしれません。



まだまだ自粛の時間が続きますが、苦難の先にはいい事があると信じ頑張って乗り越えましょう。

出口の見えないコロナ禍ではありますが、こんな時だからこそメンバーファーストで安心できる憩いの場所となるよう、社員一同が一丸となって努力して参ります。